

地域こども支援ネットワーク事業の詳細は
ホームページをご覧ください。

ホームページでは、大阪市内で実施されているこども食堂や学習支援などの「こども支援活動」を検索することができます。



トップページ



大阪市内のこども支援活動MAP



こども支援活動や居場所の紹介

地域こども支援ネットワーク事業への
登録については、下記までお問合せください。



事業ホームページQR

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 / 大阪市ボランティア・市民活動センター
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター 1階
TEL : 06-6765-4041 FAX : 06-6765-5618
URL : <https://www.osaka-sishakyo.jp/project/child-network/>

《利用時間》 月・水・金 午前9時30分～午後8時30分
火・木・土 午前9時30分～午後5時（日曜・祝日及び年末年始は休館）

地域こども支援ネットワーク事業 協力をお願い

こどもを取り巻く状況は、社会生活の希薄化や家族形態の変化、貧困問題など、課題が山積しています。このような背景のもと、大阪市社会福祉協議会が中心となって、地域のこどもたちを社会で支える取組みを実施するため、参画の輪を創りたいと考えています。こども食堂や学習支援に関する取組みや活動者のネットワーク化など、想いを形にするために、事業実施の趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。



取組み内容・主な使途

- (1) 活動団体の情報の発信及び情報共有を図るための場づくり
- (2) こども支援に関わる活動団体・活動者の育成や支援
- (3) こども支援活動の広報・啓発
- (4) 活動団体を支援する企業等との連携及び情報の発信
- (5) 活動団体への提供物資等の仲介及び調整 他

参画に係る協力金

個人	1口	2,000円
団体又は法人	1口	10,000円

※口数に制限はありません

問合せ先 大阪市社会福祉協議会 総務課 06-6765-5601 までお電話ください。申込み用紙をお送りします。



平成30年度

地域こども支援ネットワーク事業 報告書

目次

概 要	2
地域こども支援ネットワーク事業	2
■計画で掲げる重点目標	2
■「居場所」づくりの重要性	2
背 景	3
大阪市内のこども支援活動の現状	3
■こども支援活動の実態調査.....	3
■集約結果	3
大阪市社協が事業を実施する意義	4
ネットワーク事業の主な取組み	5
事業の取組み	5
■活動団体への提供物資等の調整	5
つながる	6
まなぶ	7
ひろがる	8
こども支援に関わる企業交流会	9
交流会アンケートより(抜粋)	
物資提供から体験・協働型へ	10
企業等の協力による体験活動	11
握り寿司体験	11
薬剤師体験	11
そば打ち体験	12
セレッソ大阪とあそぼーーる!	12
地域こども支援ネットワーク	13
提供物資 感想シート	
資料1：区域で実施されているネットワーク	16
資料2：企業等の協力による体験一覧	17
資料3：これまでの物資提供一覧	18
資料4：寄附・協力団体一覧	20
資料5：かわら版	22



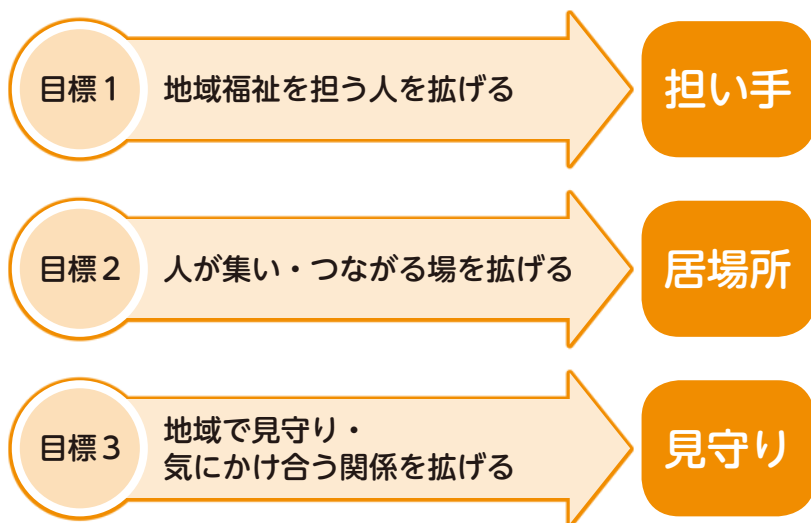
概要

地域こども支援ネットワーク事業

～ 社会全体でこどもを支える仕組みづくりをめざし ～

大阪市社会福祉協議会では「つながり支え合うことができる福祉コミュニティ」を基本理念とし、地域福祉を推進するため「大阪市地域福祉活動推進計画」を策定しました。3つの重点目標のうちの一つに「人が集い・つながる場所を拓げる」（居場所）を掲げており、その一環として、平成30年度から「地域こども支援ネットワーク事業」を実施しています。地域こども支援ネットワーク事業は、とりわけこどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体等が一体となり、こどもの食の支援や学習支援をはじめ、こどもたちが身近に行くことができる居場所づくりなど、さまざまな取り組みを推進し、地域でこどもを育む機運の醸成を図ることを目的としています。

計画で掲げる重点目標



「居場所」づくりの重要性

- 継続的な社会関係をはぐくみ、支えが必要な人への、気づきと発見につながる
- 地域で「何かしたい」という発意から、創意工夫をもって形にしやすい活動である
- 具体的には、高齢者の介護予防・生きがいつくりの場、こどもの居場所など

背景

こどもを取り巻く課題において政府が平成21年に初めて相対的貧困率を公表されたことにより見えない貧困層の存在が社会的に認知され、こどもの貧困問題がとりざたされるようになりました。こどもを取り巻く状況は、経済的なことだけではなく、こどもを取り巻く環境の変化が挙げられます。核家族、共働き、ひとり親世帯の増加や学校以外での集団生活、社会生活の希薄化など課題は山積しています。このような背景のもと、地域では、多様な形態でのこどもの居場所が増えつつあります。

いろいろな形態でこどもの
居場所が増えている。



大阪市内のこども支援活動の現状

こども支援活動の実態調査

- 市内で取り組まれている「こども支援活動」について、区社協を通じて現状を把握しています。

該当する団体の基準

- ① 地域で子どもの貧困などの課題解決やこどもの居場所づくりなどに取組む**非営利活動団体**
- ② 非営利活動としてこども食堂や学習支援等を行っている**企業等の営利団体**

※上記を基本として、こども（本調査においてはおおむね就学期）を含む幅広い世代を対象とした活動も含む。就学前のこどもが主対象の取組み、公費に基づく事業として制度に位置づけられる取組み、中間支援機能のみを有する団体や団体間のネットワーク、年1回のイベント実施主体等は除く。

集約結果

集約結果では6ヶ月で取り組む団体が34団体も増えています。



大阪市社協が事業を実施する意義

大阪市社協の役割・機能

- 地域福祉を推進する団体
- 中間支援組織としての専門性
- 連絡調整機能、団体の組織化
- 調査、研究、啓発、広報機能
- 大阪市社会事業施設協議会の事務局
(社会福祉施設約 1,000 施設加盟)
- 平成 28 年 10 月から、2 カ月に一度、地域子ども支援団体連絡会を開催
- 大阪市ボランティア活動振興基金によるこどもの居場所づくり活動への助成
(平成 30 年度 39 団体に 9,291,291 円)

地域子ども支援 ネットワーク事業



ネットワーク事業の主な取組み

社会全体で“こども”を支える仕組みづくりを行なっています。

1. こどもの居場所づくりに関する実態調査
2. 地域子ども支援団体連絡会の開催(偶数月第3金曜日午前)
3. 地域子ども支援ネットワーク事業 運営協議会の開催
4. こどもの居場所づくりスタート講座の実施
5. 啓発イベント・シンポジウム等の開催
6. こども食堂・居場所づくりのハンドブック作成
7. ホームページによる情報発信
8. こども食堂・居場所の立ち上げ支援(相談支援)



事業の取組み

活動団体への提供物資等の調整

企業・団体等から提供される物資を社会福祉施設(5施設)を通じて子ども支援団体(事前登録団体)にお渡しします。また体験活動などの社会貢献活動をコーディネートしました。

<実績表>

	件数	団体・参加人数
物資提供	18 件	169 団体(延べ数)
体験	9 件	116 人※

※直接の申込み分は含まず(平成 31 年 3 月末現在)

物資希望登録団体

88 団体

平成 31 年 3 月 28 日現在

①多様な団体・個人が実施するこども食堂の広がり

- ・対象となるこどもや、こども食堂の取組み内容が多様
(こども食堂、学習支援、文化交流活動、個別支援、
貧困支援型、地域共生型など)
- ・実施者・担い手の増加
(ボランティア、地縁団体、NPO、社会福祉施設、企業、
ママ友グループなど)



②地域社会でこどもを育む機運づくりの必要性

- ・高齢者を中心とした活動からこどもに目を向けた活動へ
- ・「地域の子は、地域で育てる」⇒我が事としての意識
- ・子どもの居場所づくりが、地域福祉活動として定着化する
仕掛けが必要

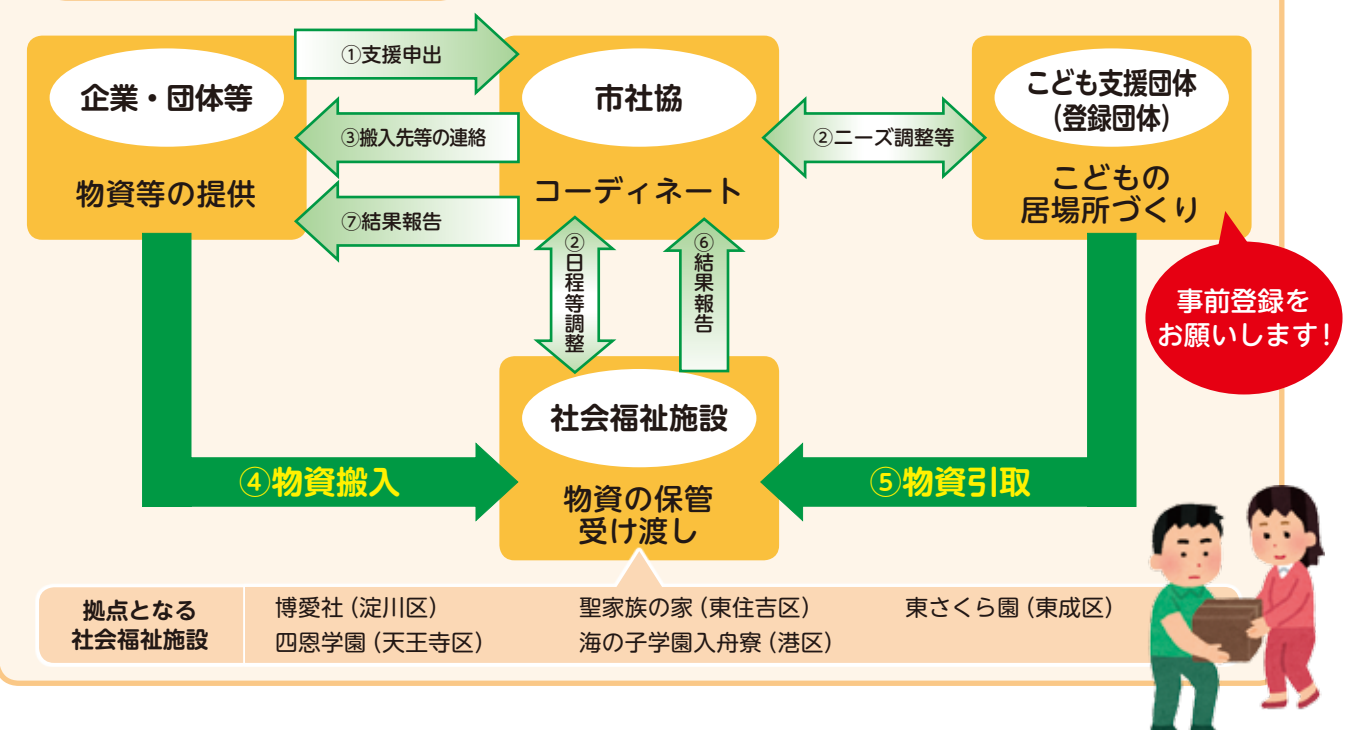


③社会福祉法人・施設による社会貢献活動の高まり

- ・改正社会福祉法による地域における公益的な取組みの責務化
- ・社会福祉施設の資源(専門性、ハード面等)を地域社会に繋いで
いくことが求められている。



提供物資受け渡しの流れ



つながる

こども支援活動に関する情報交換などを行いました。

地域こども支援団体連絡会



支援団体・企業・社協などのつながりの場に

こども支援団体やそれを支援する企業・団体、区社協などが集まり、こども支援活動に関する勉強会や情報交換などを行いました。

毎回の内容は多様な団体から成る企画メンバーにより検討されています。

(開催日:偶数月第3金曜日午前10時～正午)

〈連絡会メール登録者内訳〉

団体種別	人数
任意団体	35
NPO法人	33
社会福祉法人	15
社団・財団法人	18
地域団体	2
生協	2
企業	10
大学・専門学校	6
行政	20
社協	24
その他団体	8
合計	173人

(平成31年3月末現在)

地域こども支援団体連絡会 平成30年度テーマ・内容

回数	開催日	テーマ・内容	団体数	参加人数
第10回	平成30年 6月15日	「大阪市社会福祉協議会の地域こども支援ネットワークについて」	42	48人
第11回	平成30年 8月17日	「こども食堂と学習支援」について	43	43人
第12回	平成30年10月19日	「新しくこども食堂をつくるために」事例報告	40	55人

(平成31年3月末現在)

地域こども支援ネットワーク事業運営協議会の開催



こどもを取り巻く環境から、必要な支援を事業運営に反映するため、市社協だけではなく、こどもに関わる団体等から参画をいただき、年3回協議を行いました。



まなぶ

ボランティアや活動団体スタッフなどを対象に支援に必要な講座を開催しました。

「こどもの居場所づくりスタート講座」



桃山学院大学の金澤ますみ先生による講義風景



こどもの居場所の必要性や活動に関わる衛生管理や保険について学ぶ講座を開催しました。

桃山学院大学の金澤ますみ准教授は、居場所の条件として「安心できる場所(心理的)」「安全である場所(身体的)」「建物・スペースが同じ場所にあること(物理的)」「その場所が学校や近隣住民に受け入れられていること」「こども自身がそこに「行く・居る」ことを受け入れていること」をあげ、活動内容としては「食べること」「遊ぶこと」「何もしないことを否定されないこと」「広い意味での学ぶ機会が保障されていること」が必要であると話されました。

こどもの居場所づくりスタート講座

プログラム No.	テーマ	1回目 9月25日(火)	2回目 10月16日(火)
1	こどもの居場所必要性	参加 28人	参加 60人
2	こども食堂等における衛生管理		
3	ボランティア活動保険・行事保険・地域こども支援ネットワーク事業		
4	こども支援活動の実践報告(活動報告と質疑応答)		

ひろがる

地域こども支援ネットワーク事業を広めるために、積極的に情報発信を行いました。
 ▶ P.16 資料：1を参照

啓発シンポジウムの開催

平成30年11月7日、地域こども支援ネットワーク事業の啓発シンポジウムを開催し、200人もの参加がありました。大阪府立大学の山野則子教授による「こどもの生活に関する実態調査」の報告や、市内のこども支援活動者による活動報告と、パネルディスカッションなどを行いました。



大阪市ボランティア・市民活動センター上野谷加代子所長がコーディネートを行いました



ホームページによる情報発信



地域こども支援ネットワーク事業のホームページ

こども支援活動に関する研修会や啓発イベント、連絡会の報告、助成金情報などを専用ページにて積極的に情報発信を行いました。



こども支援に関わる企業交流会

平成31年3月15日に、こども支援に関わる企業の交流会を開催し、自己紹介やグループディスカッションを行いました。ディスカッションでは、他業種の取組や気づかなかった課題がわかり、有意義な交流会となりました。



参考になった

次に活かせる

感動した

参加した企業のこども支援に関する
 こんな声・あんな声

交流会アンケートより抜粋

「こども支援に関わる企業交流会」に参加された
 企業や団体の率直な声をアンケートから抜粋しました。



物資提供から体験・協働型へ

物資提供を“つながり”のきっかけに、「こどもたちの文化的な体験・関わり」を増やしています。
▶ P.17 資料：2を参照

日用品や食品を提供



企業等からの参画・協力により提供物資を、福祉施設を介してこども支援団体へ

企業から福祉施設に提供物資が届けられる



企業等から提供された物資は、市内の5つの社会福祉施設に預けられます。そこからこども支援団体に直接、手渡されます。

福祉施設の職員が支援団体に手渡し



顔を合やす機会に

福祉施設の職員がこども支援団体に手渡し児童福祉の専門家と、こども支援のボランティアが直接顔を合やす機会に

体験学習やイベント等の招待



こどもが主体的に活動できる場づくりを企業などの協力で行います。

物資提供をひとつのきっかけとして

提供・招待型

から

体験・協働型へ

「こどもたちの文化的な体験・関わり」を増やします。

企業等の協力による体験活動

企業等の協力により、こどもたちへの体験活動が実施できました。

握り寿司体験



大阪市内で海鮮料理店を展開する株式会社海翔がこどもたちを招待し、その日仕入れたばかりの新鮮な魚を、こどもたちの目の前で握り振る舞いました。海外にルーツを持つこどもも多く、初めは戸惑っていた様子もありましたが、スタッフの明るい笑顔や優しい気遣いで、すぐに自分の好きなお寿司を注文しはじめました。

お寿司を堪能しているこどもたちに、スタッフが「お寿司を握ってみたい人!!」と呼びかけると、すぐに全員が「ハイ!!」と手を挙げます。熟練の板前さんに教わりながら、人生初のお寿司を握ります。真剣な顔で握ったかと思うと、失敗して笑ったり、上手くできて喜んだり、創作寿司にアレンジしたり。

この日は社長からアルバイトまでがボランティアで関わり、仕込みや準備を進めました。「お寿司を食べて、板前体験をしてこどもたちが笑顔になってくれたら嬉しい」と同社のスタッフは笑顔で話します。

(文:ときどき“記者” COMVO232号から抜粋)

薬剤師体験



12月15日、日本調剤株式会社新大阪薬局でこども薬剤師体験が開催され、地域のこどもたちが、薬に見立てたお菓子やジュースを使って調剤体験を行いました。

薬剤師の仕事や薬の大切さをもっと知ってもらいたいと同社の協力で、淀川区では初めての開催となり、4歳から11歳までのこども8人が参加しました。白衣に着替えたこども

たちは、処方箋をもとに本物の機器を使って、錠剤に見立てたお菓子を一包ずつにまとめたり、練り薬を作ったり、ジュースの粉を使って水薬を作りました。薬剤師さんのアドバイスのもと、液量計に“おくすり”を入れるこどもたち。その真剣な姿は、薬剤師さんも驚くほどでした。

できあがった“おくすり”を、実際のカウンターからお母さんに「飲みすぎないように気をつけてくださいね。おだいじに」と、薬剤師さんと一緒に声をかけ手渡す姿が印象的でした。

(かわら版 第3号より抜粋)





そば打ち体験

東成区のラーメン店「こりのさと狐狸乃里」の店主が母子生活支援施設「東さくら園」が実施するこども食堂のこどもたちと、そば打ち体験を行いました。

そば打ち修行をしていた店主の実演とアドバイスで小学校1年から中学校2年までのこどもたち6人がそば打ちをしました。夢中で作業した後は、ざるそばにして「おいしい!」とみんなでいただきました。

セレッソ大阪とおそボール!

J1リーグのセレッソ大阪の協力で、サッカー教室と試合観戦のスポーツ交流会を開催。市内のこども食堂に集う5歳から小学6年生のこども21人と、ボランティアや保護者11人が参加しました。

午前中は北区のセレッソフットサルパークで、セレッソ大阪のコーチからボールを使った鬼ごっこやドリブル競争など、遊びの要素を取り入れながら、ボール蹴る楽しさ、みんなで身体を動かす楽しさを教わりました。

午後からは東住吉区のヤンマースタジアム長居に移動し、J1リーグの試合を観戦。大きなスタジアムで初めてプロ選手の試合を観るこどもも多く、歓声をあげながら応援していました。



直接プロから教わりました。



地域こども支援
ネットワーク事業

提供物資 感想シート

提供を受けた団体のスタッフやこどもから喜びの声が続々と寄せられています。

P.18 資料：3を参照

団体名

NPO 法人女性と子育て支援グループ・pokkapoka



●提供を受けた物資●

キレイキレイハンドソープ・キュキュットクリア泡スプレー・コーンスープ・精米

いつも提供物資のご案内ありがとうございます。朝ごはんの時のコーンスープは、子どもたちに「おいしい!」と大人気です。また、放課後のホッと一息のスープも人気です。いただいたお米で作ったおにぎりも、2個3個とほうばりながら頂いています。

もちろん、食べる前の手洗いや放課後帰宅した際にはハンドソープ、食器の後片付けには泡スプレーと、始めから終わりまで、提供物資にお世話になっています。今後も、温かなご支援が続くことを願っておりますよろしくお願いします。



団体名

あゆみの広場



●提供を受けた物資●

精米

精米をいただきありがとうございました。

あゆみの広場は、毎月第2土曜日の午前11時～午後2時まで開催でしています。

提供しているメニューは、カレーライスやうどん類やホットケーキやクレープ・かき氷・焼き芋など季節的な食べ物やその時々の参加者の子どもたちが次回の食べ物を希望してもらったものを、提供しています。

カレーライスは、定番で子どもたちも大変喜んで食べています。小学校・中学校の育ち盛りの青少年が参加してくれる中、貴社からの精米の物資をいただけたことは、大変助かりました。

ありがとうございました。



地域こども支援ネットワーク事業 提供物資 感想シート

団体名 森学園あひるこもーニング
 担当者名 植野 豊
 連絡先

提供物資の感想について、特内へご自由にお書きください
 こどもたちからのひとことや、写真・絵なども歓迎いたします

提供を受けた物資 コーンスープ、ガトーアソート

書ききれない場合は別紙でも結構です。ご協力ありがとうございました。
 <返信先> FAX 06-6765-5618 メール kodomo@osaka-sishakyo.jp

地域こども支援ネットワーク事業 提供物資 感想シート

提供物資の感想について、特内へご自由にお書きください
 こどもたちからのひとことや、写真・絵なども歓迎いたします

提供を受けた物資 精米

いつもご支援ありがとうございます。
 23日頂きました米を使わせて頂きカレーライスを作させていただきました。
 武山園だったので、子供達はなかなかご飯が食べられました。
 6月までペロリとお代わりをする子ども達が半減しました。
 参加人数は こども約80名・大人約20名(ボランティア含む)

3月も後半分終わりますので、子ども達のサキエトはハンバーダマやムライス・肉じゃがなので 定例会にてメニューを決めたいと思います。
 本当にありがとうございました。

書ききれない場合は別紙でも結構です。ご協力ありがとうございました。
 <返信先> FAX 06-6765-5618 メール kodomo@osaka-sishakyo.jp

地域こども支援ネットワーク事業 提供物資 感想シート

団体名 株式会社結心(ゆうしん)
 担当者名 結
 連絡先 大阪府大阪市東淀川区東2丁目1番16号 グランフロント東淀川2階

提供物資の感想について、特内へご自由にお書きください
 こどもたちからのひとことや、写真・絵なども歓迎いたします

提供を受けた物資 コーンスープ、ガトーアソート

書ききれない場合は別紙でも結構です。ご協力ありがとうございました。
 <返信先> FAX 06-6765-5618 メール kodomo@osaka-sishakyo.jp

地域こども支援ネットワーク事業 提供物資 感想シート

団体名 新北野こども食堂
 担当者名 李 望勝
 連絡先

提供物資の感想について、特内へご自由にお書きください
 こどもたちからのひとことや、写真・絵なども歓迎いたします

提供を受けた物資 ガトーアソート・ケロッグオールブランプレミアム・精米

書ききれない場合は別紙でも結構です。ご協力ありがとうございました。
 <返信先> FAX 06-6765-5618 メール kodomo@osaka-sishakyo.jp

地域こども支援ネットワーク事業 提供物資 感想シート

提供物資の感想について、特内へご自由にお書きください
 こどもたちからのひとことや、写真・絵なども歓迎いたします

提供を受けた物資 タオル

夏休みに、流しそうめん、スイカ割り、水遊びをしました。
 タオルを持参していない子どもが多かったので、使わせていただきました。
 ありがとうございました。

書ききれない場合は別紙でも結構です。ご協力ありがとうございました。
 <返信先> FAX 06-6765-5618 メール kodomo@osaka-sishakyo.jp

地域こども支援ネットワーク事業 提供物資 感想シート

提供物資の感想について、特内へご自由にお書きください
 こどもたちからのひとことや、写真・絵なども歓迎いたします

提供を受けた物資 りんごジュース

書ききれない場合は別紙でも結構です。ご協力ありがとうございました。
 <返信先> FAX 06-6765-5618 メール kodomo@osaka-sishakyo.jp

地域こども支援ネットワーク事業 提供物資 感想シート

提供物資の感想について、特内へご自由にお書きください
 こどもたちからのひとことや、写真・絵なども歓迎いたします

提供を受けた物資 ハンドソープ

書ききれない場合は別紙でも結構です。ご協力ありがとうございました。
 <返信先> FAX 06-6765-5618 メール kodomo@osaka-sishakyo.jp

地域こども支援ネットワーク事業 提供物資 感想シート

団体名 こもれびカフェ えほんどほん
 担当者名 松村 真子
 連絡先

提供物資の感想について、特内へご自由にお書きください
 こどもたちからのひとことや、写真・絵なども歓迎いたします

提供を受けた物資 コーンスープ、ガトーアソート

書ききれない場合は別紙でも結構です。ご協力ありがとうございました。
 <返信先> FAX 06-6765-5618 メール kodomo@osaka-sishakyo.jp

資料：1 区域で実施されているネットワーク 平成30年7月末調査に基づく

	ネットワークの名称	事務局	開催頻度
北 区	子どもの居場所交流会	区社協	1年に1回 (2年に1回拡大版)
淀 川 区	子ども居場所ネットワーク	区社協	2か月に1回
生 野 区	生野区「子どもの居場所」に関する意見交換会	区役所	年3～4回（不定期）
旭 区	旭区こども食堂ネットワーク会議	区役所・区社協	2か月に1回程度
住 吉 区	住吉区地域・子ども食堂連絡会	区社協	2か月に1回
東 住 吉 区	子どもの居場所運営団体等連絡会議	区役所・区社協	年1～2回（不定期）
平 野 区	井戸端会議 みんな食堂連絡会	みんな食堂 ネットワーク (NPO キャンピズ)	井戸端会議:月に1回 連絡会:2か月に1回
西 成 区	こども食堂ネットワーク関西	こども食堂 ネットワーク関西	こども食堂ネットワーク 関西が毎月定例開催する 会議を区ネットワーク会 議に充てている

資料：2 企業等の協力による体験一覧 平成31年3月末現在

協力企業名	体験名称	実施日	参加人数
狐狸乃里 (ラーメン店)	そば打ち体験	7月 1日(日)	6人
ET-KING (音楽グループ)	音楽ライブ招待	7月16日(月・祝)	16人
FC大阪 (JFL サッカーチーム)	主催試合招待	7月29日(日)	直接申込みのため 参加者数不明
オリックス バッファローズ	主催試合招待	8月11日(土) 9月 1日(土) 9月 2日(日)	8/11 7人 9/1 7人 9/2 7人
株式会社阪神住建 (スパワールド)	温泉施設招待	9月 2日(日) 9月 9日(日)	9/2 8人 9/9 18人
株式会社海翔 (海鮮レストラン)	海鮮レストランにて、お寿司を握る体験	10月14日(日)	23人
セレッソ大阪 (J1 リーグ)	コーチによるサッカー教室とJ1 リーグの試合に招待	11月24日(土)	21人
株式会社 日本調剤薬局	調剤薬局での薬剤師体験	12月15日(土)	19人
株式会社ぐるなび	こども食堂×旬食ソシオ キッズマルシェ体験	3月23日(土)	7人

資料：3

これまでの物資提供一覧

平成31年3月末現在

提供企業名	品名	提供先 団体数	数量	引渡期間	拠点となる 社会福祉施設
内海産業 株式会社	2WAY反射板付き バック（3色取り混ぜ）	3	132枚	6月20日（水） ～7月6日（金）	博愛社
	ハンドソープ箱セット	6	12箱	6月20日（水） ～7月6日（金）	
	不織布Pトート （4色取り混ぜ）	3	72枚	6月20日（水） ～7月6日（金）	
	食器用洗剤 （2種取り混ぜ）	6	48本	6月20日（水） ～7月6日（金）	
	ホットアイマスク （4種取り混ぜ）	4	36箱	6月20日（水） ～7月6日（金）	
	ストレッチマスク	3	580枚	6月20日（水） ～7月6日（金）	
株式会社 カクタス	タオル	2	100本	7月11日（水） ～7月20日（金）	入舟寮
	まるもち	2	4袋	7月11日（水） ～7月20日（金）	
	粒あん	1	1袋	7月11日（水） ～7月20日（金）	
ハチ食品 株式会社	コーンスープ （レトルトパウチ180g）	25	189箱 （20個）	11月14日（水） ～11月30日（金）	四恩学園 聖家族の家 入舟寮 東さくら園

提供企業名	品名	提供先 団体数	数量	引渡期間	拠点となる 社会福祉施設
生活協同組合 おおさか パルコープ	米菓 （119g）	14	87箱 （12袋入）	9月7日（金） ～9月20日（木）	四恩学園 聖家族の家 東さくら園
	ストレート りんごジュース	15	39箱 （6本入、 計234本）	9月7日（金） ～9月20日（木）	
	カップラーメン（62g）	4	5箱 （12個入）	9月7日（金） ～9月20日（木）	
市内ホテル （匿名希望）	焼き菓子	16	280箱 （10個入）	10月1日（月） ～10月12日（金）	博愛社 四恩学園
一般社団法人 全国食支援活動 協力会	オールブラン プレミアム（300g）	4	24箱 （6袋入）	11月14日（水） ～11月30日（金）	博愛社
リバー産業 株式会社	精米（5kg）	43	437袋	1月28日（月） ～2月15日（金）	博愛社 四恩学園 聖家族の家 入舟寮 東さくら園
大阪市 危機管理室	アルファ化米（50食）	9	40箱	1月28日（月） ～2月15日（金）	
	プラカップ	11	1,520個	1月28日（月） ～2月15日（金）	



〈社会福祉施設・企業〉

●社会福祉法人 四恩学園	●一般財団法人 つくし保育園
●社会福祉法人 隆生福祉会	●社会福祉法人 島屋福祉会 ・島屋保育所
●社会福祉法人 治栄会 ・からまつ苑ディサービスセンター ・からまつ苑 ・高倉地域在宅サービスステーション ディサービスセンター ・あかまつ園 ・とどまつ園 ・認定こども園内代まつのはな保育園 ・野江まつのはな保育園	●社会福祉法人 スワンなにわ
	●社会福祉法人 メリー福祉会 ・メリーガーデン保育園
	●社会福祉法人 あさか会
	●社会福祉法人 一隅苑
●社会福祉法人 天宗社会福祉事業会	●社会福祉法人 きれ福祉会
●社会福祉法人 なみはや福祉会 ・同心保育園	●社会福祉法人 天森誠和会 ・天森養護老人ホーム
●社会福祉法人 玉美福祉会	●社会福祉法人 大和福祉会 ・やまと保育園 ・やまと保育園 子どもの家
●社会福祉法人 しんもり福祉会	
●社会福祉法人 松稲会	●社会福祉法人 なみはや福祉会 ・遠里小野保育園
●社会福祉法人 ゆりかご会 ・ゆりかご保育園	●社会福祉法人 光聖会 ・蓮美幼児学園もりのみやナーサリー
●社会福祉法人 わかば保育園	
●社会福祉法人 向日葵福祉会 ・茨田東保育所 ・茨田大宮保育所	●社会福祉法人 みおつくし福祉会 ・東さくら園
●社会福祉法人 日本コイノニア福祉会 ・大宮まぶね保育園	●社会福祉法人 白寿会 ・特別養護老人ホーム白寿苑 ・ケアハウス白寿苑

●社会福祉法人 愛知福祉会 ・平野愛和学園	●社会福祉法人 博愛社
	●社会福祉法人 清栄会 ・阿さひ保育園 ・阿さひ保育園 つくし会
●株式会社すきっぷ ・ひまわり保育園みなと	●社会福祉法人 大阪新生福祉会 ・新生保育園
●社会福祉法人 大阪福祉事業財団 ・くるみ乳児院	●社会福祉法人 愛のめぐみ保育園
●社会福祉法人 亀望会	●社会福祉法人 大阪自彊館
●社会福祉法人 育徳園	●社会福祉法人 大念仏寺社会事業団 ・ボ・ドーム大念仏
●社会福祉法人 田島童園	
●社会福祉法人 なみはや福祉会 ・中津保育園	●社会福祉法人 春栄会 ●mamatoco 株式会社
●社会福祉法人 真蓮会 ・YPC 保育園	●社会福祉法人 燦燦会 ・小市学園
●社会福祉法人 大阪愛保会	●社会福祉法人 関西中央福祉会
●社会福祉法人 なかま福祉会	●社会福祉法人 井高野福祉会 ・特別養護老人ホーム井高野園
●社会福祉法人 都島友の会	
●社会福祉法人 藤香福祉会 ・かぐはし保育園	●社会福祉法人 喜誠会
●大阪市立清水保育所	●社会福祉法人 育和白鷺学園
●社会福祉法人 ヒューマンライツ福祉協会	●社会福祉法人 天宗社会福祉事業会 ・瓜破西地域在宅サービスステーション てんそう苑
●社会福祉法人 高津学園	

順不同・敬称略



社会全体でこどもを支える仕組みづくり ～地域こども支援ネットワーク事業～

かわら版



第1号

2018年6月

一緒に作って一緒に食べて、こどもたちがそば打ち体験！



「うまくできるかなどが不安」と言っていたこどもたちも、お兄ちゃんやボランティアに質問しながら笑顔で体験できました。

東城店のラーメン店「龍虎軒」の店主が、子ども生活支援活動「そば打ち」を実施するこども食育のこどもたちと一緒に、そば打ち体験を行いました。

店主はラーメン店を開業する前にそば打ちの経験をしていることもあり、今回のそば打ち体験を主催。同じく東城くらげ館のこどもたちに参加しました。

当日は小学校1年生から中学校2年生までが参加。まずは店主がそば粉を混ぜ、生地をこね、めん棒で伸ばして、切るというそば打ちの工程を、子どもたちに説明しながら、自分の手でやってみます。そのあと、子どもたちはおぼろめの工程を体験。自分たちで作ったそばを揚げ、食べました。みんな一緒に食べました。

第10回地域こども支援団体連絡会を開催

こども支援の活動団体や応援する企業が情報交換

6月15日(日)、第10回地域こども支援団体連絡会を開催。こどもが産婦人科に遊びに来た団体と、それを受援する企業や団体、社会福祉協議会や行政の関係者など42団体48人が参加しました。

議長、大宮市社会福祉協議会が今年度から役目を継いでいる「地域こども支援ネットワーク事業」について説明。企業等が提供される物資等、社会福祉協議会を通して市内の福祉施設に提供する取り組みをはじめ、社会全体でこどもを支える仕組みづくりを希望しています。



連絡会には東海大学である東山学院大学石田俊男先生が進行し、主催団体のからこども食育の活動について報告や意見交換が行われました。

参加者どうしの情報交換も行ひました

ホームページを公開中！



地域こども支援ネットワーク事業のホームページが公開されています。現在、こども食育に関するイベントや活動の情報も掲載中です。一度、のぞいてみてください！



企業からの提供物資が社会福祉施設を通じて子ども支援団体に!

5月19日(土)、第13回の児童福祉施設 社会福祉法人連合会、ノベルティの提供事業を実施する内海商業株式会社から、洗剤やマウス、トートバッグなどが提供されました。さきさき保育園で「十文字こどもの内海」を運営するボランティア・アス27が社会福祉施設内、施設に備わっている郵便箱から受け取りました。

「カレーの缶詰の数がなくて困っていたので、洗剤とスプレーは助かります。物資がもらえるだけでなく、児童室等の準備活動を行った施設の職員さんへ感謝の気持ちを伝えることがこの活動の大きな意義の一つです」。

内海商業株式会社の担当部長「大人数の子ども達に感謝と定着のために、地元で貢献できることがあればと活動を申し出ました。物資提供に限らず子どもを支援することに協力できることが嬉しくていいと思います」。

子ども支援活動団体とそれを応援する企業、さらに社会福祉施設という三角関係の連携・協働が進む中、こども社会全体で支える環境が醸成されることが期待されます。

7月10日(土)、イベント企画会社の株式会社タス(西沢)より、タオル100枚、箸各54包、乾煎り1包を寄贈いただきました。タオルは福祉の主要なマラソンイベントの記念品。箸ももちろんお礼状と共に宛先住所の異なる12社と宛先と内容の異なる2社に、「第3回マラソンイベントを支援し、記録簿を配布しているが、箸に乾煎りを持って帰るためにどうしてもお借りしよう、社会貢献として協力することができたら」とお電話がけられました。物資は、社会福祉法人の芋原児童ホーム(西沢)を通じて、こども支援施設2団体に提供されました。

■活動団体への提供物資等の課題

企業、団体からの提供物資の活用を促進する活動を通じてこども支援活動が、社会福祉施設に必要とされる物資の提供を促進することを目指します。また活動団体のこの活動推進コーディネーターもいます。

企業・団体提供物資の活用を促進する活動を通じてこども支援活動が、社会福祉施設に必要とされる物資の提供を促進することを目指します。また活動団体のこの活動推進コーディネーターもいます。

内海ノベルティからの子供たちに物資が提供されました

無名なる社会福祉施設
博愛社(深川町)
西宮学園(大正寺町)
聖徳学院(奈良市)
海の子ども館(奈良市)
東から(東大寺町)

加城こども支援ネットワークの事業は、市内の社会福祉施設を中心に、多くの市内協力企業による事業を推進しています。協力団体一覧はホームページをご覧ください。

【利用先】 社会福祉法人 大坂市社会福祉協議会 大坂市ボランティア・市民活動センター
4-54-0021 大坂市東天王寺区東天王寺12-10 TEL: 06-6785-4641 / FAX: 06-6785-5813
＜利用時間＞ 月・水・金 9:30～20:00 火・木・土 9:30～17:00 (日曜・祝日も年中無休)

このホームページは、内海商業より作成しています

[illegible][illegible][illegible]

社会全体でこどもたちを支える仕組みづくり。企業等からの協力ネットワーク

日用品や食品の提供

日用品提供（例）・・・酒類、トートバッグなど
 （例）食料支援・・・スーパーマーケット、惣菜店
 大塚食品コープ、タヌキ、菓子工房
 森井食品等・・・食料品
 食品提供（例）・・・コンビニエンスストア

体験学習や招待イベント

体験学習・・・お祭りや祭典
 イベント・・・お祭りや祭典、映画鑑賞
 絵本読み聞かせ・・・お祭りや祭典
 絵本読み聞かせ・・・お祭りや祭典
 絵本読み聞かせ・・・お祭りや祭典
 絵本読み聞かせ・・・お祭りや祭典

物質提供がひとつのきっかけに
 こどもたちへの文化的な関わりを増やす

■活動団体への提供物資等の調整

（注）団体等から提供される物資等は社会福祉協議会（協議会）を通じてこども支援センターへ提供されます。また、協議会から提供される物資等は協議会がコーディネートします。

協議会がこれらをサポートする事業は、市内の児童福祉施設等を中心に、多くの協力機関により事業を実施しています。協力団体一覧はホームページをご覧ください。

ホームページを公開中！

創立となる社会福祉施設
 株式会社（法人）
 児童福祉（児童福祉）
 児童福祉（児童福祉）
 児童福祉（児童福祉）
 児童福祉（児童福祉）
 児童福祉（児童福祉）

問い合わせ：社会福祉法人大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・市民福祉センター（調査・資料・案内）
 〒543-0021 大阪市天王寺区東長町13-15 TEL: 06-4705-4041 / FAX: 06-4705-6416

※利用時間：月・火・水・木・金：9:30～20:30

土・日・月・火・水・木・金：9:30～17:00

（日曜・祝日及び年末年始休館）

このページの作成、公開はすべてボランティアです。

社会全体で子どもを支える仕組みづくり ～地域こども支援ネットワーク事業～



かわら版



第4号

2014年3月

ホームページに「大阪市内のこども支援活動MAP」をUPしました！

大阪こども支援ネットワーク事業

☎06-6755-4041
URL: www.osaka-child-support-project.org

大阪市内のこども支援活動MAP



大阪市内の
こども支援活動
MAP

こども支援、子育て支援を
はじめる
こどもの居場所づくり
に活動の輪が広がります。

事業こども支援ネットワーク事業 トP

URL: www.osaka-child-support-project.org

大阪こども支援ネットワーク事業賛助団体一覧 計84団体>

・難波区 2団体 びびすキッズワーク13選難波委員会 上福原地域助成会 ・港区 2団体 難波地域活動協議会 はっぴこり事業実行委員会 ・中央区 2団体 難波ゆりこはなの会 西島こども会	・此花区 2団体 桜やうごはなの会 西島こども会 ・大正区 1団体 NPO法人FAIRROAD ・天王寺区 3団体 児童福祉施設 高津学園 株式会社 桜み 児童福祉施設 以心学園	・中央区 4団体 NPO法人リハライブ・ハウス しずかキッズ ダニエル郡聖も子子ども会 NANAS キッチン ・東淀区 4団体 大淀こども会実行委員会 東淀区青少年福祉活動推進協議会 オンナちゃんども会実行委員会 東淀子ども会堂チャリー NPO法人トビックス
--	---	--

・池田区 7 団体 こどもも丹波産プロジェクト ねんもっちゃん 新北野子ども食堂 フォーレスベースなち Natural English 英会話 北野南生児童福祉会 NPO 法人スイスイ・すていしょん	・東淀川区 7 団体 NPO 法人あじなび亭子屋 pokka pokka ぽっくぽっく NPO 法人おだて児童会 NPO 法人あすのつこみディ 東淀川区児童福祉協議会 COCO くらぶ pokka pokka 子どもあそび食堂	東淀区 4 団体 みんなのねんもっプロジェクト へとこ・プロジェクト 一般社団法人ねんもっくらぶ 一般社団法人ねんもっくろ ・城東区 3 団体 おおさワナとドレックワイヤカラフ 子ども食堂いまわろ 団地の子育て、子育てサロン
・生野区 3 団体 倉利寺児童福祉協議会 NPO 法人クロスベイス 一般社団法人ふことつむぐ	・旭区 4 団体 あさひ子ども教育ネットワーク 東大五中同会 NPO 法人フェリスモンテ NPO 法人子どもネットワーク・ワ ルズ	一般の江区 4 団体 実行局財団会児童福祉協議会 cafe Lino ニコニコ食堂 けいこや
・狭山市 6 団体 えのぼれずと×らん実行委員会 こども食堂「こべるぽん」 NPO 法人 PAS まいんど ねんも 社会福祉法人ぼんてん	・阿倍野区 2 団体 ときとこども食堂 みんなの食堂	・西成区 6 団体 JC ワークス けいこや
・東淀区 3 団体 おりあのわい・わい食堂 社会福祉法人 自然学園	・東淀西区 6 団体（不掲載 1 団） 東淀区子どもふかふか食堂 しらさぎ子ども食堂 東本とピンポン食堂 失物中学区子どもこども発達事業 東淀区教育 サロンドリロー	淀川 NPO 法人こどもへの道 こどもはなカフェ えんかんこどもは 一般社団法人 office ドーナツワーク 株式会社花博館 子どもこども発達事業
社会福祉法人ライフサポート会 大阪ふくふくみん福祉会 グループ おSAYO みんな食堂 れの会 社会福祉事業推進会 協会の「子ども食堂」運営委員会 こども食堂「もしもこ」	・草野区 2 団体 平野みんなの食堂ネットワーク NPO 法人こころ	

各地こども食堂ネットワーク事業に団体登録すると、正業等からの物資提供、体験イベント等の情報提供を受け
 ることができず。新規登録をお待ちしています！
 詳しくはこちらホームページをご覧ください。

問い合わせ先 社会福祉法人大阪市社会福祉協議会 大阪ボランティア会、市民福祉センター（堺区・東区・東淀区）
 〒545-0021 大阪市天王寺区東高津町 13-18 TEL: 06-6768-4061 / FAX: 06-6768-0618
 <利用時間> 月・水・金 9:30～20:30 日曜・祝日及び年末年始休館
 火・木・土 9:30～17:00



この冊子は無料、関係者などより提供しています



こどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、
地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、
企業・団体などが一体となって、こどもの食や学習の支援をはじめ、
こどもたちが身近に行くことができる居場所づくりを推進しています。

平成30年度 地域こども支援ネットワーク事業報告書

発行日：令和元年8月

編集・発行：社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市社会福祉センター内

TEL：06-6765-4041

FAX：06-6765-5618

地域こども支援ネットワーク mail:kodomo@osaka-sishakyo.jp

代表 mail:ocvac@osaka-sishakyo.jp

URL <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp>